



# POCO a POCO

ポコ・ア・ポコ

## 基本理念

### 安心できる、心暖まる医療

1. 私たちは誠実で親切な心をもって医療に従事します
2. 私たちは人権を尊重した良質な医療を提供します
3. 私たちは地域精神医療と地域ケアを実践していきます

POCO a POCO (ポコ・ア・ポコ) とは…

ポコ・ア・ポコとは少しずつという意味があり、何事も少しずつ、徐々に良くなっていければなどの思いを込めてみました。

発行人：塚崎 稔

発行所：長崎県長崎市布巻町165-1

TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588

<http://www.sanwa.or.jp>

# 訪問看護ステーション 新規事業所開設のお知らせ

## 「あんしん」開設しました♪

地域で生活する精神疾患のある療養者の高齢化が、近年懸念されています。高齢者への施策として、地域包括ケアシステムの構築が進められていますが、これからの精神保健福祉のあり方に関する検討会報告書で「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指す方向性が示されました。

当院は2012年から2年間、在宅精神障害者の生活を多職種で支えていく国のモデル事業「アウトリーチ推進事業」に参加しました。そこでの経験は、当院の訪問看護においてスキルアップに役立ったと思われます。それらの経験をふまえ、この度地域の中で精神障害をもつ利用者を精神科訪問看護で支えていくことを理想に掲げ、訪問看護ステーション『あんしん』を立ち上げることとなりました。



こんにちは！ 訪問看護ステーションあんしんです！！

私たち訪問看護ステーションあんしんは、看護師7名、精神保健福祉士2名の小さな事業所です。業務内容としては、利用者様のお宅に訪問し、病状の観察、服薬方法や管理、疾患についての不安や悩みの相談等々の日常生活に関する相談支援を行っています。

その業務の中で最も配慮していることは、これまでの生活の中で喪失感や強い心理的ストレスを体験し、自分の無力さを思い知らされコントロールできず、何もできないパワレス状態の中で生きてきた利用者に対し、病棟と同じような関わり方は適切でなく、「病気」だけに注目せず、その人のやりたいこと(希望)や肯定的・健康的な面をケアの資源として活用する支援方法です。

その希望やストレングス(本人の強み)は、利用者を取り巻く関係者(ケアマネージャー・デイケア・デイサービス等々)で共有することがとても重要です。そんなとき、関係者会議・連絡ノート等で多職種間の連携を図り、ひとりひとりの利用者に対し、より良い日常生活がおくれるよう継続援助していくことが訪問看護の役割と考えています。

所在地：三和中央病院敷地内 電話番号：095(893)8633



# 電子カルテ運用にむけて ～三和中央病院らしく～

三和中央病院 薬剤部部長 八幡 弘樹

当院は、平成29年4月1日より電子カルテの運用を開始しました。その始まりは昨年、院長の年頭挨拶にて当院におけるIT化の推進を明示した時からになります。翌月に委員会を立ち上げたものの何をどうしたらよいかわからず、「百聞は一見にしかず」で既に導入している病院へ見学に行くことになりました。見学先の病院は多忙な業務を行っているにもかかわらず、余裕があるように感じ、『当院の一步、いや数歩先をいっている。』そんな印象でした。見学という選択は、その差を感じ取れたことや「当院でもやれるはず」という情熱を持つことが出来たという点で正しかったと思います。そしておよそ1年かけ導入検討を行い、導入準備から運用までのおよそ5か月という月日があっという間に過ぎていきました。

当院の電子カルテ導入のメリットとして、診療情報の共有化だと思えます。それにより業務の効率化、業務の見直し、分析などが生まれてきます。デメリットとしては、費用や導入作業の負担でした。費用に関しては、各部門から費用対効果を算出し必要性を検討しました。導入作業は一言で言えば大変でしたが、導入業者サポートもあり可能な作業でした。無駄の多さに驚き、他部署の努力を知るなど現行業務を客観的に見直すことができたことは有意義でした。

部署間の風通しが良くなったこと、自ら考え行動するようになったこと、電子カルテ導入を通して人材育成に繋がったことは、当院にとって大きな収穫でした。電子カルテの運用が始まったばかりで課題が出てきていますが、この課題を前向きに捉え修正できた時、「三和中央病院らしく」進んでいけると確信しております。



集まりハーサルの様子



## リハビリテーション研究会のご報告

3/11（土）に当院で第37回長崎県精神科リハビリテーション研究会が開催されました。、長崎県内の精神科病院、施設などから総勢134名（医師5名、看護師47名、作業療法士40名、精神保健福祉士26名、看護助手3名、作業療法助手3名、保健師2名、栄養士2名、介護福祉士1名、ピアサポーター5名）の皆様にご参加いただきました。

まず研究会開始前に病院施設見学を行いました。93名の参加があり北2病棟、とまと病棟、ひまわり病棟、内観療法室、作業療法室、デイケア棟を当院職員が案内しました。オープニングの特別講演では塚崎院長による「リカバリー志向に関する－考察－内観的認知療法は患者の回復に寄与できるか」という発表があり、当院デイケアで行っている内観的認知療法プログラムとは、参加メンバーのリカバリーのための治療構造をもった手法（リカバリー志向プログラム）であることを話しました。

第一分科会ではリハビリテーション部の長沼主任が「当院デイケアでの就労支援の経過と症例報告」という演題で、当院デイケアでハローワークと連携して行っている就労支援の紹介と状況報告をしました。

第二分科会では佐世保市保健福祉部障害福祉課の保健師の谷口敬太様、ピアサポーターによる「佐世保におけるピアサポーター養成と支援の取り組みと当事者活動の実際」という演題で、月1回の例会を中心に当事者の癒しの場を作ることを目的に活動を行っている話しなど、自助グループふたばの陽の活動と今後の取り組みの紹介が行われました。

第三分科会では出口病院の作業療法士の澤本侑季様、介護福祉士の中島誠吾様から「食べることはできることを増やすこと！～認知症の方の食事を支える組織作り～」という演題で平成21年から医師、看護師、介護福祉士、栄養士と共に、作業療法士が中心となった摂食嚥下委員会の7年間の取り組みとその成果についての報告がありました。

どの分科会も盛況で、40から50名の参加があり、積極的な質疑応答がなされ、会場からもとても有意義な研究会であったという声が多く聞かれました。昨年から約一年をかけ院長はじめ、リハビリテーション部を中心として医療相談室、看護部長室、各病棟、訪問看護室、施設課スタッフが協力して準備を行い、盛会のうちに第37回リハビリテーション研究会を終えることができました。今回の研究会で三和中央病院職員の団結力の強さを改めて感じる事ができました。本当にありがとうございました。





# 精神科認定看護師を取得して

北2病棟 精神科認定看護師 原田 修治



私は、日本精神科看護協会が養成している精神科認定看護師の資格を二年間の研修・実習、試験を経て取得することができました。

精神科認定看護師とは、精神看護に関する質の高い看護を実践するとともに、指導・相談、知識の発展に貢献することにあります。また、平成27年度からは今までの10領域の専攻領域がなくなり、様々な状況に対応できる力をつけられるよう、領域が統合され、新制度に代わり第一回目を受講しました。

研修では、教育カリキュラムが変更になり精神科看護だけではなく、様々な知識を身に付けるための講義が数多くあり、精神科を学ぶためには精神科だけを学べば良いわけではなく、知識を生かすための方法や知識の探求の仕方、使い方についても学ぶことが出来ました。また、地方で活躍する仲間との出会いの場にもなり、仲間には、力をもらったり助けられたりしました。研修では地方との仲間との繋がりを作れることも大きなものとなりました。

資格をとるまでの二年間、病棟スタッフや家族には多大なる迷惑をかけながら、協力もしてもらいました。この協力・支えがあったからこそ頑張れ、二年間で資格を取れたと思っています。まだまだスタート地点にたったばかりです。自分が研修で得てきた知識は病棟・病院に還元できるように努め、知識を活用できるよう自分に出来ることは何か考えながら、病院のために今後も頑張っていきたいと思えます。



## 永年勤続表彰

30年  
2名

20年  
9名

10年  
15名

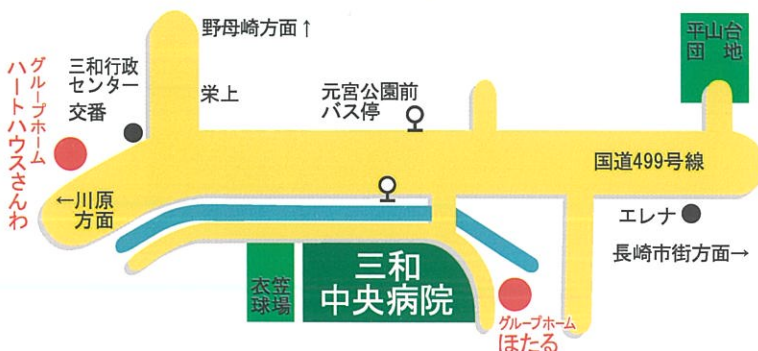
計26名の方が表彰され、表彰状と記念品の授与が行われました。

○三和中央病院ホームページでは、新着情報・学会報告・今後の予定などリアルタイムで更新しています。

詳しくはこちらまで→ <http://sanwa.or.jp>

三和中央病院

検索



医療法人 清潮会 三和中央病院

診療科目：精神科・心療内科・内科・歯科

〒851-0494 長崎県長崎市布巻町165-1

TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588 E-mail : info@sanwa.or.jp

グループホーム ハートハウスさんわ

〒851-0403 長崎県長崎市布巻町72-1

TEL・FAX 095-892-8780

グループホーム ぼたる

長崎県長崎市布巻町624-1

TEL・FAX 095-895-5550

医療法人 清潮会 さんクリニック

診療科目：心療内科・精神科

〒850-0842 長崎県長崎市新地町8-16 ミナトパークビル4階

TEL 095-895-8160・FAX 095-895-8161 <http://www.sanwa.or.jp/sanclinic/index.html>